

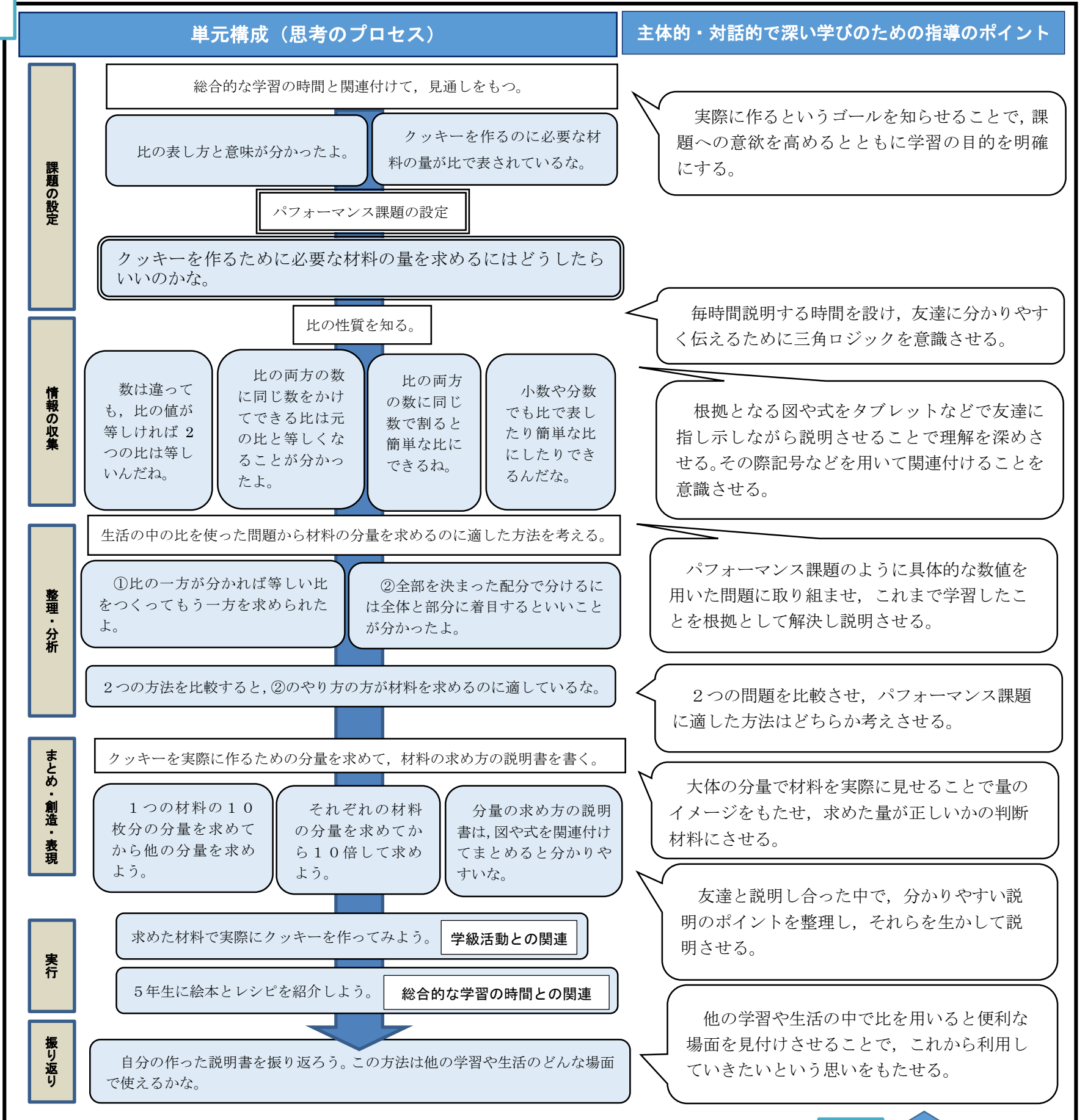
1

本単元で目指す児童の姿

本単元で目指す児童の姿	比の意味や表し方を理解し、生活の中（クッキーの分量）の比で表される事柄について、図や式などを関連付けて数量の関係を説明することを通して、比の良さに気付く日常生活や学習に活用しようとしている。	育成を目指す資質・能力	知識及び技能	比の意味や表し方を理解し、数量の関係を比で表したり、等しい比をつくったりすることができる。
			思考力、判断力、表現力等	日常の事象における数量の関係に着目し、図や式などを用いて数量の関係の比べ方を考察し、それを日常に生かすことができる。
			学びに向かう力、人間性等	数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度、数学のよさに気付く学習したことを生活や学習に活用しようとする。

課題発見・解決学習の過程

4



2

パフォーマンス課題

総合的な学習の時間につくった絵本の最後で、特産品をつかったレシピを紹介するために、小麦粉とバターと砂糖を4：2：1の分量で1枚あたり10.5gのクッキーを試作します。実際に10枚分のクッキーを作るのに必要なそれぞれの材料の分量を求めましょう。また、レシピと材料の分量の求め方が分かる説明書を作り、5年生に材料の求め方を説明しましょう。

3

ルーブリック（見直し・改善）

尺度	分量の求め方の説明
3	特産品を使ったクッキーを作るために必要な材料の分量を図や式を用いて求め、図、式、言葉で矢印などを使い関連付けて説明書を書き、 <b>関係を指し示しながら</b> 説明することができる。
2	特産品を使ったクッキーを作るために必要な材料の分量を図や式を用いて求め、 <b>図、式、言葉を矢印などを使い関連付けて</b> 説明書を書き、説明できる。
1	特産品を使ったクッキーを作るために必要な材料の分量を求め、説明書を書き、説明できる。

5